見本

禁止行為解除の書類一式は、
消防署提出用と本人控え用の2部作成して下さい。

禁止行為の解除承認申請書

年　月　日

この日付は、消防署に書類を提出する日です。

東京消防庁
葛西消防署長殿

申請者
住所　東京都江戸川区船堀4丁目1番1号
電話　03(5676)2211 (代)
氏名　タワーホール船堀館長 畑 秀夫　印

火災予防条例第23条第1項の規程による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

防火対象物	所在地	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号　電話03(5676)2211 (代)		
	名称	タワーホール船堀	用途	複合用途
	関係者住所	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号		
	氏名	タワーホール船堀館長 畑 秀夫		
解除の承認を受けようとする場所	階	**階層を記入してください**	階の用途	**例:ホール、劇場**
	名称	**例:大ホール、イベントホール**	場所の用途	**例:舞台、宴会場**
	構造	耐火造	内部の仕上げ	不燃仕上げ
解除の承認を受けようとする行為	種類	喫煙・裸火使用・(危険物品持込み)		
	期間	○○年○月○日から　○○年○月○日まで		
	理由	**例:演劇の演出効果をあげる為・客に対するサービスの為**		
	内容	行為内容を具体的に簡記。内容が複雑なものは別紙等に記載してください。 例:第2幕で火薬(○○)を使用し、爆発音を出す。		
行為者	住所	〒○○○-○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
	職業	○○○○○○○○○		
	氏名	○○○　○○○　(年齢　○○　歳)　男・女		
火災予防上講じた措置	**解除承認を受けようとする行為に対して火災予防上講じた内容を記入してください。 内容の多いものは、別紙等に記載すること。 例:消火器(○型)○本と消火係○名を舞台両袖に配置する。不燃材を床に敷く。 例:別紙「申請内容明細書」のとおり**			

※受付欄	※処理欄

備考　1. 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2. 解除の承認を受けようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
3. 行為者が2人以上の場合は、その所属・氏名・年齢性別等を記載した書類を添付すること。
4. ※欄には記入しないこと。

見本

申請内容明細書

申請場所		タワーホール船堀　5階大ホール		
責任者		○○　○○○	防火管理者	タワーホール船堀 館長　畑　秀夫
解除の承認を受けようとする場所	概要 （使用場所 使用場面 理由）	行為の概要（使用場所・使用場面・申請理由等）について記入すること。 例：第2幕第3場（開幕から15分後）の戦場の場面で、演出効果のため、音玉の消費を行う。		
	内容 （名称 使用量 成分 性状 取扱要領）	行為の種類及び具体的な内容について記入すること。 火気使用設備器具は熱源により、最大消費熱量（ワット数）等を、炎については炎の長さを、危険物品の場合は品名、数量等を記入するほか、取扱要領等について簡記すること。 例： ●裸火使用 ●危険物品持込み 火薬成分：マグネシウム 薬量：○g×○ 発点火方法：電気点火（遠隔操作）		
	行為者	例：○○劇団員 ○○太郎 ○○他		
	補足事項等	添付図面、性能等に関する資料及び補足すべき内容を記入すること。 例：禁止行為実施場所付近の詳細は別添え図面のとおり。 煙火の構造詳細と性状は別添え資料のとおり。 火薬は、○○製の容器に入れて施錠し、車中に保管する。 火薬は、担当者（○○次郎（□□特殊効果社員））以外は取り扱わない。		
火災予防上講じた設置等 □欄は、該当するものにレ印を記入するとともに、アンダーライン部分には、該当する内容を記入すること。	☑ 消火器の設置　〔 2本　位置：上手袖、下手袖 〕 □ 屋内消火栓の準備　〔 口　位置： 〕 ☑ 消火担当者の配置　〔 2名　位置：上手袖、下手袖 〕 □ 消防計画に定める自主検査　〔最新実施年月日： 〕 □ 会場管理の作成 □ 訓練の実施　〔最新実施年月日： 〕 □ 始業時、終業時の点検等　〔 実施者： 〕 □ 承認行為のチェック　〔 担当者： 〕 ☑ 防火性能あり 〔 ☑幕 ☑敷物 □大道具 □その他（ ）〕 □ その他 〔 タワーホール船堀との連携 〕			

備考　1. 申請場所ごとに作成すること。

2. 禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置、周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況（材質、養生の方法等）、舞台上の人の配置等を明記すること。

3. 必要に応じて、性能等に関する資料を添付すること。

見本

消防活動人員任務分担表

現場責任者:	○○　○○

	主催者	タワーホール係員
消　火　班	○○　○○○	
ＳＰ開放要員	○○　○○○	
避難誘導班	○○　○○○	
通報連絡班	○○　○○○	
人命安全管理班	○○　○○○	
火気等点検管理係	○○　○○○	

備　考	連絡先　○○劇場　○○　○○○ 電話番号　○○(○○○○)○○○○○

＊タワーホール係員は、当日に役割分担を行う為、記入しないでください。

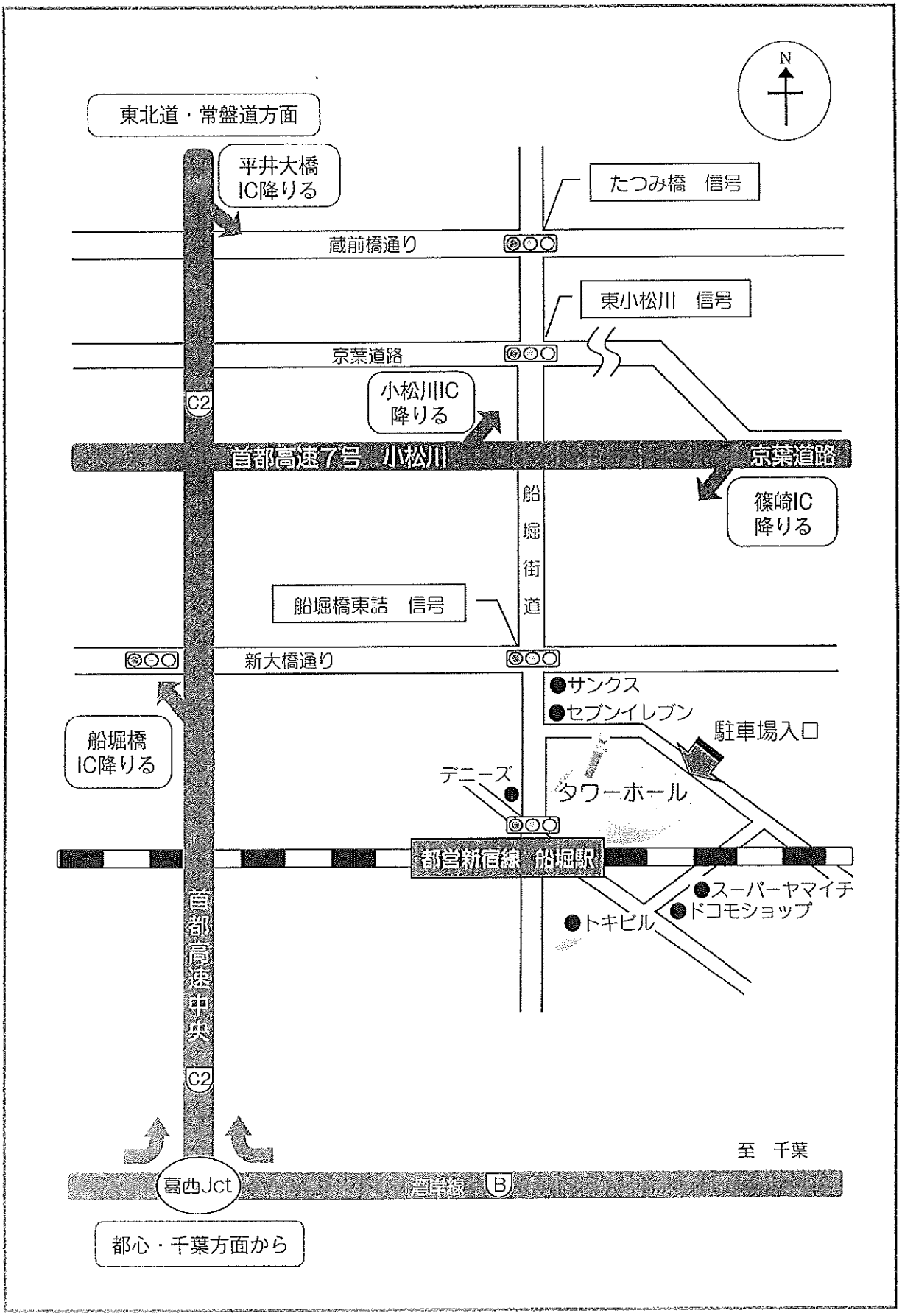
4　その他の必要書類

次の表を参考にしてください。なお、「申請内容明細書」に記載した内容については、省くことができます。詳しくは、管轄消防署へお問合せ下さい。

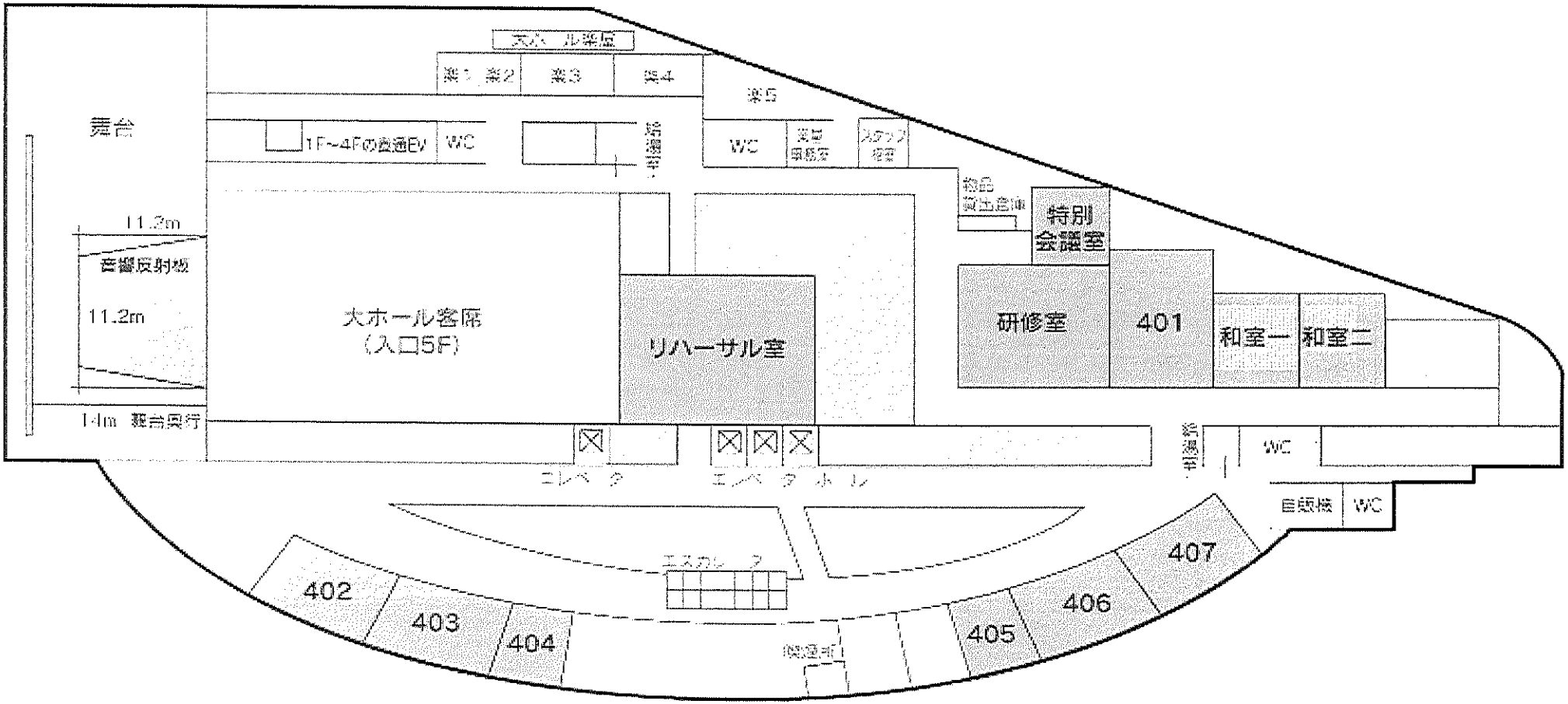
指定場所	行為種別	申請内容	添付書類	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	喫煙		1　防火対象物の案内図	解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			2　公演等の概要	舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は収録の概要等が把握できるものが記載されていること。
			3　解除承認申請場所の存する階の平面図	解除承認申請場所が明示されていること。
			4　喫煙行為を行う場所の平面図及び配置図	喫煙行為を行う位置及び周囲の可燃物等の状況が記載されていること。
			5　進行表	演技進行中の喫煙行為を行う時間が記載されていること。
			6　消火器の位置及び消火体制等	灰皿等の位置及び消火器、消火担当者の位置、監視体制等が記載されていること。
			7　その他	実態により必要となるもの。
	裸火使用・危険物品持込み	火薬類	1　防火対象物の案内図	解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			2　公演等の概要	舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は収録の概要等が把握できるものが記載されていること。
			3　解除承認申請場所の存する階の平面図	解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、階段、出入口からの距離、避難通路等が記載されていること。
			4　火薬類を使用する場所の平面図、立面図及び配置図	火薬の設置位置、固定方法、火薬から大道具、演技者、幕、周囲の可燃物、舞台部の空間の高さ、観客からの距離が記載されていること（別添え１参照）。 火花の飛散範囲及び周囲の床面の材質、防火性能等の状況が記入されていること。 舞台部、スタジオの空間の高さが記入されていること。
			5　火薬類の明細図	火薬量、火薬類の成分、製造会社、点火方法、飛散範囲（高さ及び幅）、消費時間、火花の現象等が記載されていること（別添え２参照）。
			6　火薬類の取扱い	火薬類の取扱い（搬入、保管方法等）、演技上必要な理由、火薬類専従員、非常時の停止方法が記載されていること。
			7　進行表	演技進行中の火薬類を使用する時間、火薬類の使用が必要な理由等が記載されていること。
			8　災害発生時の計画	火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記載されていること。

	裸火使用	火薬類以外の裸火	6　機器の概要	機器の概要及び機器の安全装置の状況等が記載されていること。 電気機器の場合は、表面の温度及び機器の安全装置の状況等が記載されていること。
			7　進行表	演技進行中の裸火を使用する時間、裸火が必要な理由等が記載されていること。
			8　災害発生時の計画	火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記載されていること。
			9　消火器の位置及び消火体制等	消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制、使用後の排煙の措置等が記載されていること。
			10　その他	実態により必要となるもの。
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	危険物品持込み	火薬類・スモークマシン以外	1　防火対象物の案内図	解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			2　公演等の概要	舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は収録の概要等が把握できるものが記載されていること。
			3　解除承認申請場所の存する階の平面図	解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、階段、出入口からの距離、避難通路等が記載されていること。
			4　危険物品を使用する場所の平面図、立面図及び配置図	危険物品の使用位置及び周囲の可燃物等の状況が記載されていること。
			5　危険物品の概要	危険物品の名称、容量、収納容器、保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記載されていること。
			6　機器の概要	使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況が確認できること。 使用するガスボンベの内容量及び数量等が記載されていること。
			7　進行表	演技進行中の危険物品を使用する時間、危険物品が必要な理由等が記載されていること。
			8　災害発生時の計画	火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記載されていること。
			9　消火器の位置及び消火体制等	消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制、使用後の排煙の措置等が記載されていること。
			10　その他	実態により必要となるもの。

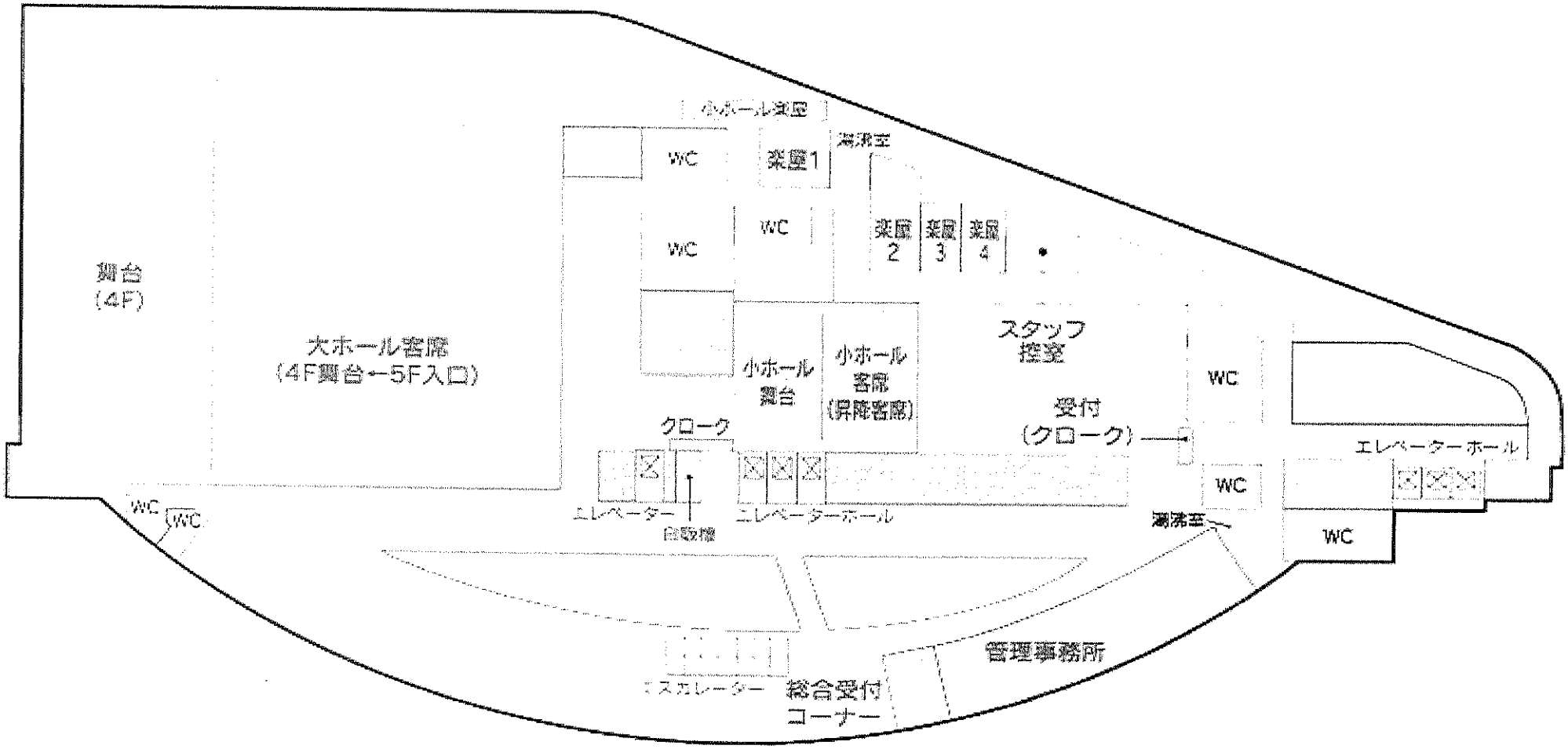
タワーホール船堀付近図



4Fのご案内


大ホール楽屋
楽1
楽2
楽3
楽4
楽5
舞台
1F~4Fの客通EV
WC
WC
11.2m
音響反射板
11.2m
大ホール客席
(入口5F)
リハーサル室
特別
会議室
研修室
401
和室一
和室二
1.1m 舞台奥行
エレベータ
エレベータホール
WC
WC
エスカレータ
402
403
404
405
406
407

５Ｆのご案内


小ホール楽屋
WC
楽屋1
測洗室
WC
WC
楽屋2
楽屋3
楽屋4
舞台
(4F)
大ホール客席
(4F舞台→5F入口)
小ホール
舞台
小ホール
客席
(昇降客席)
スタッフ
控室
WC
クローク
受付
(クローク)
エレベーターホール
WC
WC
WC
エレベーター
自販機
エレベーターホール
測洗室
WC
管理事務所
エスカレーター
総合受付
コーナー

禁止行為の解除承認申請書

年　　月　　日

東京消防庁
葛西消防署長殿

申請者
住所　東京都江戸川区船堀4丁目1番1号
電話　03(5676)2211(代)
氏名　タワーホール船堀館長 畑 秀夫　印

火災予防条例第23条第1項の規程による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

防火対象物	所在地	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号　電話03(5676)2211(代)		
	名称	タワーホール船堀	用途	複合用途
	関係者住所	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号		
	氏名	タワーホール船堀館長 畑 秀夫		
解除の承認を受けようとする場所	階		階の用途	
	名称		場所の用途	
	構造	耐火造	内部の仕上げ	不燃仕上げ
解除の承認を受けようとする行為	種類	喫煙・裸火使用・危険物品持込み		
	期間	年　月　日から　年　月　日まで		
	理由			
	内容			
行為者	住所			
	職業			
	氏名	(年齢　歳)　男・女		
火災予防上講じた措置				

※受付欄	※処理欄

備考　1. 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2. 解除の承認を受けようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
3. 行為者が2人以上の場合は、その所属・氏名・年齢性別等を記載した書類を添付すること。
4. ※欄には記入しないこと。

申　請　内　容　明　細　書

申　請　場　所				
責　任　者			防火管理者	タワーホール船堀 館長　畑　秀夫
解除の承認を受けようとする場所	概　要 （使用場所 使用場面 理　由）			
	内　容 （名　称 使用量 成　分 性　状 取扱要領）			
	行　為　者			
	補足事項等			
火災予防上講じた設置等 □欄は、該当するものにレ印を記入するとともに、アンダーライン部分には、該当する内容を記入すること。		☐ 消火器の設置　〔　　本　位置:　　〕 ☐ 屋内消火栓の準備　〔　　口　位置:　　〕 ☐ 消火担当者の配置　〔　　名　位置:　　〕 ☐ 消防計画に定める自主検査　〔最新実施年月日:　　〕 ☐ 会場管理の作成 ☐ 訓練の実施　〔最新実施年月日:　　〕 ☐ 始業時、終業時の点検等　〔 実施者:　　〕 ☐ 承認行為のチェック　〔 担当者:　　〕 ☐ 防火性能あり〔 ☐幕 ☐敷物 ☐大道具 ☐その他(　　)〕 ☐ その他 〔　　〕		

備　考　1.　申請場所ごとに作成すること。

2.　禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置、周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況(材質、養生の方法等)、舞台上の人の配置等を明記すること。

3.　必要に応じて、性能等に関する資料を添付すること。

消防活動人員任務分担表

現場責任者:	

	主催者	タワーホール係員
消　火　班		
ＳＰ開放要員		
避難誘導班		
通報連絡班		
人命安全管理班		
火気等点検管理係		

備　考	連絡先

＊タワーホール係員は、当日に役割分担を行う為、記入しないでください。

禁止行為の解除承認申請書

年　　月　　日

東京消防庁
　葛西消防署長殿

申請者
住 所　東京都江戸川区船堀4丁目1番1号
電 話　03(5676)2211 (代)
氏 名　タワーホール船堀館長 畑 秀夫　印

火災予防条例第23条第1項の規程による指定場所における禁止行為について、解除の承認を受けたいので下記により申請します。

防火対象物	所在地	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号　電話03(5676)2211 (代)		
	名称	タワーホール船堀	用途	複合用途
	関係者住所	東京都江戸川区船堀4丁目1番1号		
	氏名	タワーホール船堀館長 畑 秀夫		
解除の承認を受けようとする場所	階		階の用途	
	名称		場所の用途	
	構造	耐火造	内部の仕上げ	不燃仕上げ
解除の承認を受けようとする行為	種類	喫煙・裸火使用・危険物品持込み		
	期間	年　月　日から　年　月　日まで		
	理由			
	内容			
行為者	住所			
	職業			
	氏名	(年齢　歳)　男・女		
火災予防上講じた措置				

※ 受付欄	※ 処理欄

備考　1. 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
2. 解除の承認を受けようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
3. 行為者が2人以上の場合は、その所属・氏名・年齢性別等を記載した書類を添付すること。
4. ※欄には記入しないこと。

申　請　内　容　明　細　書

申　請　場　所				
責　任　者			防火管理者	タワーホール船堀 館長　畑　秀夫
解除の承認を受けようとする場所	概　要 （使用場所 使用場面 理　由）			
	内　容 （名　称 使用量 成　分 性　状 取扱要領）			
	行　為　者			
	補足事項等			
火災予防上講じた設置等 □欄は、該当するものにレ印を記入するとともに、アンダーライン部分には、該当する内容を記入すること。		□ 消火器の設置　〔　　本　位置:　　〕 □ 屋内消火栓の準備　〔　　口　位置:　　〕 □ 消火担当者の配置　〔　　名　位置:　　〕 □ 消防計画に定める自主検査　〔最新実施年月日:　　〕 □ 会場管理の作成 □ 訓練の実施　〔最新実施年月日:　　〕 □ 始業時、終業時の点検等　〔 実施者:　　〕 □ 承認行為のチェック　〔 担当者:　　〕 □ 防火性能あり〔 □幕 □敷物 □大道具 □その他(　　)〕 □ その他 〔　　〕		

備　考　1.　申請場所ごとに作成すること。

2.　禁止行為を行う位置、消火器の設置位置等を明記した使用場所の図面を添付すること。
劇場等及びスタジオの場合は、禁止行為の位置、消火器等の設置位置、消火担当者の位置、周囲の状況（可燃物からの距離等）、床面の状況(材質、養生の方法等)、舞台上の人の配置等を明記すること。

3.　必要に応じて、性能等に関する資料を添付すること。

消防活動人員任務分担表

現場責任者:	

	主催者	タワーホール係員
消　火　班		
ＳＰ開放要員		
避難誘導班		
通報連絡班		
人命安全管理班		
火気等点検管理係		

備　考	連絡先

＊タワーホール係員は、当日に役割分担を行う為、記入しないでください。